



藤本 みのる 通信

Vol 317

2019年4月2日発行

大月市議会議員



自宅 大月市猿橋町小篠 8 5 3

電話/FAX 0 5 5 4 - 5 6 - 7 2 7 2

石井市長が自身の退職金不支給を決意

3月27日の市議会臨時会で、石井市長は自身の退職金を不支給とし、それを財源に移住定住対策を拡充する修正案を提案し、全会一致で可決されました。一度は市議会定例会で否決された一般会計当初予算でしたが、無事成立しました。

起債許可団体からの早期脱却のための予算であるとともに、4月1日からの市立中央病院の独法化に向け重点配分された予算です。昨年3月に東京女子医大との関連病院協定が切れた下でも、院長先生をはじめ、残った医師たちが「大月病院を残すために頑張ろう」と独法化に汗を流しています。この機を逃したら病院を存続できなくなる。人口減少が進む中、病院が無くなったら底が抜け、大月市での住み続ける条件が急速に失われるとの危機感が私を賛成討論へと突き動かしました。

「財政が厳しい中で、市長は自分だけ退職金をもらおうとしている。そんな石井市長のための予算に賛成するのか」とのご意見もいただきましたが、私の思いを訴え、誤解をときたいと思います。

県内13市の市長退職金

| | |
|--------|------------|
| 甲府市 | 2592万円 |
| 富士吉田市 | 2040万円 |
| 都留市 | 1653万円 |
| 山梨市 | 1632万円 |
| 大月市 | 1555万円→不支給 |
| 韮崎市 | 1828万円 |
| 南アルプス市 | 1128万円 |
| 北杜市 | 1612万円 |
| 甲斐市 | 1512万円 |
| 笛吹市 | 1693万円 |
| 上野原市 | 1542万円 |
| 甲州市 | 1634万円 |
| 中央市 | 1540万円 |

- ・計算式 給与×100分の42×48月
- ・退職金は、1期4年の任期が切れる年度の当初予算に計上される
- ・臨時会の議決により、県下で初めて市長退職金の不支給が決まった

【藤本みのる活動日誌】

- 3月27日(水) 市議会臨時会(一般会計予算可決)
- 3月29日(金) 共立医療会職員会議(市政報告)、消防6分団正副部長会議
- 3月30、31日 組内の通夜並び葬儀(5組長)
- 4月1日(月) 市議会臨時会(独法市立中央病院中期計画を認可)